

## 協議事 1-2

## アンケート等調査項目(案)

## I 事業者ヒアリング項目

## 1. ヒアリング調査の目的

- 事業者ごとの住み分け
- 現在の実証運行路線における本格運行の検討（事業者の営業路線として）
- 公共交通を運行するにあたり、効率的な運行時間帯、運行経路、運行手段の検討
- 公共交通の活性化に必要な取組みの検討

## 2. 対象事業者 鉄道、バス、タクシー各1社

## 3. 実施日 11月下旬

## 4. ヒアリング内容

## (1) 運行状況

- 市内を何台のバス（車）で運行しているか
- 業務内容（スクールバス、福祉タクシー、乗合タクシーetc.）
- 営業時間
- 市内の最高料金は
- 市内の最低料金は
- 1台当たりの経費状況

## (2) 利用状況について

- 乗車の多い地域
- 下車の多い地域
- 利用時間帯(多い、少ない)
- 地域
- 属性
- 目的地

## (3) 今後の課題

- 今後の利用者の利用見込み
- 現在の実証運行便が本格運行となった場合、営業状況に大きな影響があると考えられるか。
- 路線の維持について（路線バス：各路線ごと）

## (4) デマンドタクシーを営業路線として運行する意向(該当事業所のみ)

## II 循環バス実証運行アンケート項目

### 1. アンケート調査の目的

- 本格運行につなげるための検討
- 利用者の利便性に合った運行時間、経路、料金、運行日の検討
- 実証運行の課題の抽出

### 2. 調査対象者 循環バス利用者（約 150 人※回答の重複を避ける）

### 3. 実施日 11月中旬から12月初旬にかけて（10日間）

### 4. アンケート内容

#### （1）利用者の属性

- 性別
- 年齢
- 職業等
- 居住地

#### （2）今回の利用について

- 第何便の利用か。
- 乗降場所
- 利用の目的
- これまでの交通手段について

#### （3）運行状況について

- 実証運行について何で知ったか
- 運行ルートについて
- 運行時間帯について
- 停留所の位置について
- 他の公共交通への乗り継ぎについて
- 循環バスの満足度

#### （4）本格運行になった場合

- 利用の意向は
- 利用料金について
- 利用時間帯について

#### （5）自由意見

### Ⅲ デマンド実証運行

#### 1. アンケート調査の目的

- 本格運行につなげるための検討
- 利用者の利便性に合った運行時間、経路、料金、運行日の検討
- 実証運行の課題抽出
- 他地域への運行の可能性の検討

#### 2. 調査対象者 デマンド型乗合タクシー利用者（重複回答は避ける）

#### 3. 実施日 11月中旬から12月初旬にかけて（10日間）

#### 4. アンケート内容

##### （1）利用者の属性

- 性別
- 年齢
- 職業等
- 居住地域

※ 利用者状況については、予約情報から乗降場所等を特定できる

##### （2）今回の利用について

- 利用の目的
- これまでの交通手段について
- 実証運行について何で知ったか
- デマンドの運行形態についての意見
- 運行時間帯について
- 停留所位置について
- 予約方法について

##### （3）本格運行になった場合

- 利用の意向について
- 利用時間帯について
- 利用運賃について

##### （4）自由意見

## IV 既存路線バス利用者調査

### 1. アンケートの目的

- 利用者の利便性に合った運行時間、経路、料金、運行日の検討
- 他の公共交通手段の活用の可能性の検討

### 2. 調査対象者 宝地域、開地地域路線バス利用者

### 3. 実施日 11月下旬から12月初旬の2日間程度

### 4. アンケート内容

#### (1) 利用者の属性

- 性別
- 年齢
- 職業等
- 居住地域
- 免許書の有無

#### (2) バスの利用状況について

- 利用区間
- 利用頻度
- 利用の時間帯
- 利用の目的
- 乗り継ぎの有無

#### (3) 運行に対する要望

- 改善必要性の有無について
- 改善内容
  - ・運行時間
  - ・経路
  - ・料金
  - ・運行日
  - ・運行形態

#### (4) 自由意見